別紙　②

地域探訪

ANAグループは、個性の輝く地域を応援しています。

Partner of

UWAJIMA　宇和島市

豆知識

「みかん」が愛媛県宇和島市の花。代表的なのは温州(うんしゅう)みかんですが、柑橘唯一の赤い果実ブラッドオレンジを国内で栽培しているのは、宇和島市とその周辺だけです。

「宇和島藩」の初代藩主は伊達秀宗(ひでむね)。仙台藩初代藩主の独眼竜伊達政宗の長子です。1615年から幕末まで伊達家10万石の城下町でした。

「朝うどん」という風習があります。うどん屋はさながら朝の社交場といった雰囲気。朝しか営業していないうどん屋もあります。

「文豪」司馬遼太郎、吉村昭、五木寛之らが滞在した「木屋(きや)旅館」は旅籠の面影が残る木造2階建てです。2012年4月、創業101年目にリニューアルオープンしました。

宇和島城

木屋旅館

吉村昭 書

見どころ

「宇和島城」は天守閣が現存している全国12の城のうちの一つ。戦国武将の藤堂高虎(とうどうたかとら)が市街を見下ろす山の上に築いた城は、ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンにも掲載されています。

闘牛

「闘牛」大会が年に5場所行われ、2012年7月には「全国闘牛大会」も開催されます。そのルールは、格闘時間無制限、逃げた方が負けです。1トンもの大きな牛が機敏に激しく頭と頭をぶつけ合う迫力は、見る者を圧倒します。

「遊子水荷浦の段畑(ゆすみずがうらだんばた)」は、海岸近くの急斜面に小さな石を積み上げて作られたジャガイモの段々畑。高くそびえたつ様子は東洋のピラミッドとも呼ばれています。

かがやき

「真珠」の生産量は日本一を誇り、真珠を身近なものとして身につける、クールビズならぬ「パールビズ」が行われています。背広の襟穴に様々なデザインの真珠のアクセサリーをつけている男性もよく目にします。

「パールエステ」がご当地エステとして人気上昇中。アコヤ貝の真珠層を細かく粉砕して作った真珠粉は、老廃物を吸着しやすくミネラル分も豊富で、肌がつるつるになると評判です。

舌つづみ

「宇和島鯛めし」は、炊き込むタイプではなく、刺身をご飯の上に乗せ、卵とだし汁をまぜたものをかけて食べます。全国有数の鯛の産地ならではの、贅沢で豪華な卵かけご飯を是非ご賞味下さい。

「じゃこ天」は、宇和海の小魚「はらんぼ」などを骨も練り込んで作ります。店によって味もかなり違います。揚げたての「じゃこ天」の食べ比べはおすすめです。

〈アクセス〉

東京・大阪・名古屋・沖縄 → 宇和島市

東　京(羽田) ＝ ✈ 1時間25分 ＝ **松山**※1　　**大　阪(伊丹)** ＝ ✈ 50分 ＝ **松山**※2
名古屋(中部) ＝ ✈ 1時間05分 ＝ **松山**　　**沖　縄(那覇)** ＝ ✈ 1時間50分 ＝ **松山**

松山空港 ＝ 空港リムジンバス15分 ＝ **JR松山駅** ＝ 特急約80分 ＝ **JR宇和島駅**
松山空港 ＝ 空港リムジンバス1時間59分 ＝ **宇和島市内**

2012年3月、四国横断自動車道が宇和島北ICまで開通し、松山～宇和島のアクセスが便利になりました。

※1 1時間30分の便あり　※2 1時間の便あり

●宇和島市とANAグループは、地域資源を活用した活性化事業に共に取り組んでいます。

ANA

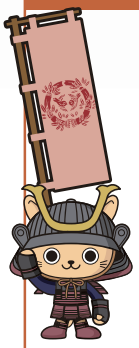
別紙　②

いやし旅、いやし博。

全部で150以上の「いやし」のイベントが盛りだくさん！皆さまのお越しをお待ちしているにゃ～！

宇和島エリア　伊達まち歩き

宇和島藩伊達家十万石の伊達ワールドへ！伊達家に代表される歴史・文化・民俗等をテーマに、歩いてもらうことで宇和島の魅力に触れていただくまち歩きイベント。



江戸時代へタイムスリップ！伊達ワールド

■開催日／7月14日～8月26日 9月～10月の土・日・祝
■開催場所／天赦公園

「伊達なまち歩き」の拠点として天赦公園内に現れた陣屋。まち歩きの情報を提供するほか、ステージでは太鼓やお笑いライブなど、さまざまなパフォーマンスが上演されます。

第15回 全国闘牛サミットinうわじま・全国闘牛大会

■開催日／7月23日・24日
※闘牛大会は24日
■開催場所／市営闘牛場など

●お問い合わせ／
いやし博交流サロン　TEL0895-20-1848

松野鬼北エリア　森の四万十自然学校

清流四万十川の源流をつくる森や川で、多彩な講師と一緒に手軽に楽しめる体験プログラムを開催します。

自然を満喫！滑床渓谷でキャニオニング

■開催日／11月10日まで
■開催場所／松野町・滑床渓谷

●お問い合わせ／
森の国グリーンツーリズムクラブ
TEL0895-42-0063

専門ガイドの案内でレンタル装備を使って、初心者でも手軽に本格的なキャニオニングが体験できます。

まっすんこと 桝形浩人のこども“冒険”学校！2012 in鬼北町

■開催日／8月3日～5日
■開催場所／節安ふれあいの森＆富母里（とんもり）小学校跡

●お問い合わせ／
鬼北町産業課　TEL0895-45-1111

愛南エリア　まるごと海のミュージアム

多様な表情を見せる豊かな愛南町の海からもたらされる「食」「体験」「絶景」をテーマに様々ないやし体験を提供します。

まるドキ！海のレジャー体験 四国初導入！シーウォーカー

■開催日／7月14日～9月17日
■開催場所／鹿島コーラルビーチ

●お問い合わせ／
㈱グリーンエンタープライズ
シーウォーカー係
TEL0895-82-0011

メイクはそのままでOK!

特殊なヘルメットを装着し、泳げない人でも気軽に海中散歩が楽しめるマリンスポーツ。

まるゴチ！海のレストラン

■開催日／7月15日・8月25日
■開催場所／愛南町船越（漁港埋立地）

●お問い合わせ／
愛南町商工観光課 TEL0895-72-7315

えひめ南予いやし博2012

期間／平成24年11月4日（日）まで
●お問い合わせ先／いやし博交流サロン
☎0895-20-1848（9:00～18:00）

◎会場／愛媛県宇和島圏域（宇和島市・松野町・鬼北町・愛南町）　◎主催／愛媛県宇和島圏域観光振興イベント実行委員会 ☎089-912-2494

別紙　②

地域探訪

ANAグループは、個性の輝く地域を応援しています。

Partner of

MASUDA　益田市

豆知識

「水仙」が島根県益田市の花。鎌手海岸にある唐音の蛇岩と呼ばれる岩の近くに群落地があり、冬の日本海をバックに多くの水仙が咲き乱れる様子は壮観です。

「面積」733.24k㎡は島根県の市町村で最大。東京23区の面積621.98k㎡を上回る大きさです。

「萩・石見空港」は益田市にあります。毎年10月に、定期便が就航していない時間帯を利用して、滑走路を走れる全国唯一のマラソン大会が開催されます。

「柿本人麿」は、小倉百人一首にある「あしびきの 山鳥の尾の しだり尾の ながながし夜を ひとりかも寝む」で有名な飛鳥時代の歌人ですが、現在の益田市に生まれ亡くなったという説があり、生誕地、没地のそれぞれに「柿本神社」があります。

唐音水仙

グラントワの石州瓦

萩・石見空港マラソン

見どころ

石見神楽

「神楽」は、天岩戸の前で舞った踊りが起源の日本最古の芸能と言われています。益田市を含む島根県西部で伝承されている「石見神楽」は舞もお囃子も激しいのが特徴で、須佐之男命と大蛇の決戦が圧巻の演目「大蛇」は特に人気です。

「石州瓦」は、日本三大瓦の一つで独特の赤い色と光彩の美しさが特徴です。島根県芸術文化センター「グラントワ」には、屋根に12万枚、壁に16万枚もの石州瓦が使われています。
このグラントワなどで、石見神楽の定期公演を7～8月は毎日、他の月は毎週日曜に見ることができます。

舌つづみ

鮎の塩焼き

「高津川」は益田市を流れ日本海に注いでいます。一級河川としては源流を特定できる数少ない河川で、2010年(平成22年)の最新調査で清流日本一となっています。

「鮎」は、高津川の石や岩に付着したコケを食べて成長します。川魚特有の生臭さや泥臭さがなく、ミシュランガイドに掲載されている東京の天然鮎料理専門店で初夏から晩秋に出されているのは、高津川の天然鮎です。

「特産品」は天然鮎以外にも、とろけるような甘い「ますだメロン」、希少な国産蛤「鴨島はまぐり」、収穫後にドライアイスで渋抜きをする「西条柿」、強い芳香を放つ美都地域の「ゆず」など大変豊富です。

〈アクセス〉
東京・大阪 → 益田市

東京〈羽田〉 = ✈ 1時間30分 = **萩・石見空港**
大阪〈伊丹〉 = ✈ 1時間00分 = **萩・石見空港**(2012年7月13日～2012年8月31日の運航)
萩・石見空港 = 🚌 バス15分 = **益田駅**

●益田市とANAグループは、地域資源を活用した活性化事業に共に取り組んでいます。

ANA

私たちの街ご紹介します

■萩・石見空港周辺自治体
萩・石見空港利用拡大促進協議会は、益田市をはじめ3市3町からなる自治体と各種団体により構成され、萩・石見空港の利用客の拡大を目標とした取り組みを行っています。

山口県 阿武町（あぶちょう）

●JR惣郷（そうごう）鉄橋

1932年(昭和7年)に完成した鉄道橋。全長189m。潮風による腐食を避けるため、鋼橋ではなく鉄筋コンクリート4柱ラーメンスラブ式の堅牢な作りとなっています。2001年(平成13年)に土木学会選奨土木遺産を受賞した、鉄道ファン必見のスポットです。

惣郷鉄橋

佐々木小次郎の墓

●佐々木小次郎の墓

巌流島の決闘で敗れた佐々木小次郎の妻ユキが、遺髪を抱いてこの地を訪れ、冥福を祈り菩提を弔うために墓を建てたといわれています。我が子に対する因果応報の絆を断ち切るために、小次郎の名を「古志らう」と変えて墓に記したとの言い伝えです。

島根県 浜田市

日本海屈指の漁港である浜田漁港。そこで水揚げされる、日本海の荒波にもまれ脂がのった「まあじ」「のどぐろ(あかむつ)」、塩干品生産量日本一の「かれい」を、島根県浜田市の特選水産ブランド「どんちっち※」三魚として消費者にお届けしています。

※「どんちっち」とは、神楽の囃子を表現する幼児言葉で、それが転じて石見神楽全体を意味するようになりました。

どんちっち三魚

島根県 吉賀町（よしかちょう）

●大井谷（おおいだに）の棚田

室町時代から江戸時代にかけて築かれた棚田が今も600枚以上残っています。日当たりが良く、昼夜の温度差が激しく、清涼な水が豊富にあるなどの自然条件が米作りに適しており、大井谷棚田米は津和野藩の献上米でした。1999年(平成11年)に「日本の棚田百選」に認定されています。

大井谷の棚田

山口県 萩市

萩城城下町は国の史跡に指定されており、高杉晋作誕生地や木戸孝允旧宅など昔の面影が数多く残っています。

江戸屋横町

島根県 津和野町

●津和野殿町（とのまち）通り

白壁や格子窓が残る藩校跡や、斜格子状の模様が美しいなまこ塀が立ち並ぶなど、城下町の風情が今も色濃く残る津和野町のメインスポットです。掘割には、津和野のシンボルでもある色鮮やかな鯉が元気に泳いでいます。

殿町通り

●太皷谷稲成（たいこだにいなり）神社

伏見、笠間などに並ぶ日本五大稲荷のひとつに数えられ、中でも「稲成」を表記する珍しい神社。この「成」には願望成就の願いが込められています。また、参道には約1000本の朱塗りの鳥居が立ち並び、壮麗です。

太皷谷稲成神社

神々の国 しまね
古事記 1300年

別紙　②

地域探訪

ANAグループは、個性の輝く地域を応援しています。

Partner of

SATSUMASENDAI 薩摩川内市

豆知識

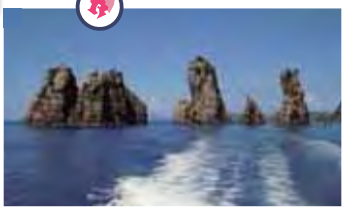
「カノコユリ」が鹿児島県薩摩川内市の花。鹿の子模様の濃赤色の斑点が広がる薄紅色の花びらが、盛夏の山野を染め上げます。

「面積」683.50㎢は鹿児島県の市町村で最大。東京23区の面積621.98㎢を上回る大きさです。

「甑島」は、鹿児島県の西部、東シナ海上に浮かぶ薩摩川内市の島。風と波が創った美しい海岸線、迫力満点の断崖・奇岩に囲まれた自然の宝庫です。詳しくは裏面をご覧ください。

カノコユリ

甑島列島



金山海岸（甑島西海岸）

見どころ

「川内大綱引」には400年以上の歴史があり、毎年9月22日に開催されます。使用される綱は、直径40cm、長さ365m、重さ6トン。「喧嘩綱」とも呼ばれ、敵の陣地を突き崩すことが認められています。体と体の激しいぶつかり合いは延々2時間にも及び、最後は大綱にのこぎりが入れられます。

「甲冑製作」日本一で、国内シェアは90%以上。映画やNHK大河ドラマなどの時代劇で使用される甲冑もこちらで作られています。「川内戦国村」では、実際にドラマなどで使用された甲冑を着用して、模擬刀を用いた殺陣などが体験できます。子供用の甲冑も用意されています。

「藺牟田池」は6つの外輪山に囲まれた、直径1kmほどの小さな火口湖。国際的に重要な湿地としてラムサール条約湿地にも指定されており、国内希少野生動植物種であるベッコウトンボなども生息しています。折り重なる山々と池の景観は素晴らしく、周囲をトレッキングやサイクリングで楽しむこともできます。

舌つづみ

「キビナゴ」は、キラキラとした銀色の縦帯が美しい、全長10cmほどの細長い円筒形の魚。生姜醤油や酢味噌で食べる刺身も、炭火に炙って食べるのも、それぞれに美味です。

「タカエビ」は東シナ海の水深300～400mの海洋深層水帯でしか獲れない、幻のエビとも言われる甘エビ。プリッとした食感とトロッと溶ける甘みは、地元の人さえも魅了します。

「焼酎」は芋を中心にバリエーション豊富です。薩摩川内市の郊外には床から天井まである棚にずらりと焼酎が並んでいるバーもあります。

■ホームページ「【こころ】薩摩川内 観光・特産品ガイド」 http://satsumasendai.gr.jp/
■薩摩川内市フェイスブック　https://www.facebook.com/SatsumasendaiCity

〈アクセス〉
東京・大阪・名古屋・沖縄 → 薩摩川内市

東　京（羽田）＝ ✈ 1時間45分 ＝ 鹿児島※
名古屋（中部）＝ ✈ 1時間20分 ＝ 鹿児島
大　阪（伊丹）＝ ✈ 1時間10分 ＝ 鹿児島
沖　縄（那覇）＝ ✈ 1時間15分 ＝ 鹿児島
鹿児島空港 ＝ バス70分 ＝ 川内駅

※1時間50分の便あり

●薩摩川内市とANAグループは、地域資源を活用した活性化事業に共に取り組んでいます。

ANA

私たちの

島ご紹介します

甑島列島

上甑島・中甑島・下甑島と、その周辺の小島によって構成されています。上甑島と中甑島は、甑大明神橋と鹿の子大橋でつながっています。町のあちらこちらで見られる、石垣にも使われている丸みを帯びた玉石の風景は、「島の宝100景」に選ばれています。

玉石垣の通り

●上甑島

「日本三大トンボロ」の一つに数えられています。他の二つは、北海道函館市と和歌山県串本町です。トンボロとは、陸地と小島の間にできた砂州が伸びて陸続きになった地形のことで、陸繋砂州とも言います。神奈川県の江ノ島や福岡県の海の中道でも見ることができます。里町はトンボロの上にできている町で、船着場もこちらにあります。

長目の浜

「長目の浜」は、海と4つの池とを仕切る、京都府の天橋立を思わせるような美しい砂州。今はまだ観光客の少ない甑島で、絶景をゆっくり静かに独り占めにしていると、心が洗われていくようです。

●中甑島

「カノコユリ」の原生地があり、梅雨明け時に咲き乱れる大輪の花は見事です。

●下甑島

「断崖・奇岩」の景勝地が多くあり、観光船に乗って海からそれらを眺めることもできます。

観光船「かのこ」

観光船「おとひめ」とナポレオン岩

「トシドン」という下甑島だけに伝わる風習があります。大晦日の夜、ヤシ科のシュロの毛で身をまとい長くて尖った鼻の仮面をかぶった「トシドン」が子供のいる家にやってきて、「おりこうだったか？」「お母さんの手伝いをしたか？」と怖い声で子供たちを震え上がらせ、最後に大きな年餅をくれます。国の重要無形民俗文化財、ユネスコの無形文化財に登録されている「トシドン」は、秋田の「なまはげ」のルーツとも言われています。

「漫画『Dr.コトー診療所』」のモデルとなった手打診療所・瀬戸上健二郎医師は、1978年（昭和53年）から現在に至るまで30年以上、地域医療に従事しています。

行き方

串木野新港から上甑島の里港までは、高速船で55分、フェリーで75分です。
串木野新港までは、川内駅からバスで34分です。

薩摩川内スピリッツ